

第85回 全国大会

日時 2023年6月10日(土)～11日(日)

開催校 東京外国語大学

〒183-8534 東京都府中市朝日町三丁目11-1

大会進行役

西岡 あかね 大会実行委員長・東京外国語大学

第1日 6月10日(土)

理事会 I 10:00～12:00 議長 梶谷 崇

13:00 開会

《開会の辞》 ソーントン不破直子 日本比較文学学会会長・日本女子大学(名誉)

《挨拶》 林佳世子 東京外国語大学 学長

研究発表 I 13:20～14:30

■A室-1

蘇雪林『天馬集』における魔女像

—「騷西」を中心に—

龔月婷 名古屋大学(院)

■A室-2

藤子不二雄「バラとゆびわ」における
文学作品漫画化の手法

小橋 玲治 長崎大学(非常勤)

■B室-1

ヴォルツォーゲン『第三の性』から
『女性は結婚すべき乎』(田口掬汀・千葉秀浦訳)へ

—モデルネにおける日本とドイツの「新しい女」論を比較する

小松原 由理 上智大学

■B室-2

多和田葉子「ふえふきおとこ」論

—重ね書きの遊び

袁 嘉孜 北海道大学(院)

■C室-1

Postmodern Utopias in Murakami Haruki's
Hard-Boiled Wonderland and the End of the World,
and Tsuji Hitonari's *Lover of O'Keefe, Memories of Oswald: A Jamesonian Analysis of Time and Space*

メベド シェリフ (Mebed, Sharif) 龍谷大学

■C室-2

『東京朝日新聞』の小説欄改革

鄭 スビン 東京大学(院)

ワークショップ 14:40～16:40

■ワークショップ I

明治の文豪から広がるユニヴァース

—尾崎紅葉文学の水脈

司会・報告 堀 啓子 東海大学

報告 加藤 百合 筑波大学

郷 波 復旦大学

■ワークショップ II

比較文学比較文化の教育現場と将来
—シラバス調査と社会調査を踏まえて

司会・報告 今橋 映子 東京大学

報告 韓 程善 釜山大学

西田 桐子 和光大学

町田 樹 國學院大学

ディスカッサント 井上 健 東京大学(名誉)

学会賞授与式 16:50～17:30

総 会 17:30～18:10 議長 加藤 健司

懇 話 会 18:20～19:00

第2日 6月11日(日)

研究発表 II 10:00～11:45

■A室-1

太宰治「桜桃」の英訳における人称代名詞

—多役的な語り手の伸縮性と緊張感

シルウィーディー サラ 東京外国語大学(院)

■A室-2

民国期の児童雑誌におけるお伽話の翻訳

—英訳との関連をめぐって

李 天然 熊本大学(院)

■A室-3

近代中国における英語経由の日本文学翻訳の一側面

—劉半農による徳富蘆花「可憐兒」の中国語訳を中心に

梁 艶 同濟大学

■B室-1

ファストフードへの夢

—幸田露伴「供食会社」(1912)と「清潔」「簡易」な未来の食事

吉田 大輔 滋賀文教短期大学

■B室-2

有島武郎『宣言』論

—突然変異と恋愛

中村 建 北海道大学(院)

■C室-1

ジョゼフ・コンラッドの(反)植民地主義小説と
大日本帝国のコロニアル・アンビバレンス

—山田長政を描く大衆文学作品の例

シモムラ アンナ 大阪大学(院)

■C室-2

高橋健二の北欧受容

—ナチ文学受容と「幸せな北欧」

中丸 禎子 東京理科大学

理事会 II 11:50～12:50 議長 森岡 卓司

シンポジウム 13:00～16:00

原爆表象の受容と記憶の継承

—冷戦期の東ヨーロッパを中心に

司 会 西岡あかね 東京外国語大学

報 告 越野 剛 慶應義塾大学

和田 崇 三重大

ブルナルカーシュ 実践女子大学

ホルカ イリナ 東京外国語大学

ディスカッサント 伊豆田俊輔 獨協大学

《閉会の辞》 16:10

中直一 日本比較文学学会代表理事・大阪大学(名誉)

問い合わせ先

日本比較文学学会本部事務局

〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12

山形大学人文社会科学部 森岡卓司研究室

学会ホームページ <http://www.nihon-hikaku.org/>

会場準備の都合上、本会HPをご確認のうえ、できるだけ事前の出欠登録にご協力をお願いいたします。